

### 資料3 公立小中学校のバリアフリー化の予定(全国)

#### 校舎

令和4年9月1日現在

	学校数 A	調査時点整備済み		令和7年度までの予定	
		B	B/A	D	D/A
バリアフリースイレ	27,733	19,523	(70.4%)	20,959	(75.6%)
スロープ等による 段差解消	27,733	門から建物の前まで	(82.2%)	23,478	(84.7%)
		昇降口・玄関等から教室等まで	(61.1%)	18,431	(66.5%)
エレベーター（1階建ての建物のみ保有する学校を含む）	27,733	8,041	(29.0%)	9,487	(34.2%)

#### 屋内運動場

令和4年9月1日現在

	学校数 A	調査時点整備済み		令和7年度までの予定	
		B	B/A	D	D/A
バリアフリースイレ	27,514	11,516	(41.9%)	13,783	(50.1%)
スロープ等による 段差解消	27,514	門から建物の前まで	(77.9%)	22,247	(80.9%)
		昇降口・玄関等から教室等まで	(62.1%)	18,462	(67.1%)
エレベーター（1階建ての建物のみ保有する学校を含む）	27,514	19,394	(70.5%)	19,775	(71.9%)

2024年3月19日 参議院文教科学委員会 れいわ新選組：船後靖彦

出典：文部科学省「学校施設のバリアフリー化に関する実態調査 調査結果」令和4年12月26日

[https://www.mext.go.jp/content/20221226-mxt\\_sisetuki-000026670\\_12.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20221226-mxt_sisetuki-000026670_12.pdf)

より、船後靖彦事務所作成